

La Estación

ラ・エスタシオン

スペイン語で、局や駅の意。当誌が県内の国際交流・協力情報の発信地として、広く親しんでいただけるよう願いを込めてつけました。

お元気ですか?

How are you?

आप कैसे हैं

สบายดี เหมว

잘 지내십니까?

你好

Wie geht's?



ひろがる つながる サポートセンター 1-2

射水市民国際交流協会 原由理恵氏

大分EU協会の紹介 3

世界に誇りたい! 3

国際混浴温泉文化のまち別府!

JICAデスク大分からのお知らせ 4

Event Calendar 5-6

私たちの声を聞いてください! 7

Information 7

第3回

ひろがる つながる サポートセンター

昨年度のNPO法人多文化共生マネージャー全国協議会の副代表理事高木知彦氏（滋賀県商工観光部国際課 主査）、同理事高橋伸行氏（船橋市子育て支援部児童家庭課 主査）、同理事前川仁三夫氏（NPO）法人とんだばやし国際交流協会 事務局長）のリレー寄稿に引き続き、今年度は、国際交流協会職員の須磨珠樹氏（(財)かながわ国際交流財団 多文化共生・協働推進課）、須藤伸子氏（(財)仙台国際交流協会 企画事業課事業推進係）、原由理恵氏（射水市民国際交流協会）にバトンタッチし、各協会における多文化共生施策についてご紹介いただく予定です。第3回目は原由理恵さんの寄稿です。

▶ 射水市ってどこ？ どんなところ？

富山県射水市…？

大分の皆さんにとっては馴染みのないところだと思いますので、まず市のご紹介をします。

射水市は北陸の富山県のほぼ中央に位置し、白えびや紅ズワイガニなど新鮮な魚介が豊富な、人口約9万5千人の市です。平成17年に市町村合併をして、射水市となりました。射水市の外国人登録者数は約1,900人、人口に占める割合は富山県内トップで、約2%です。他の市町村に比べ、登録者の国籍が多様なところが特徴です。日本語・英語・ロシア語・中国語表記になっている珍しい道路工事の看板を見かけたこともあるくらいです。しかし、登録者の国籍上位5カ国が①ブラジル②中国③パキスタン④フィリピン⑤ロシアと聞くと、皆さんも納得されるかもしれません。

パキスタンの人、ロシアの人が多いのは、ロシア向けの中古車販売業者が多いためです。経営者はパキスタンの人がほとんどで、主要道路である国道8号線沿いには、たくさんの中古車販売会社が軒を連ねています。会社の看板は英語・ロシア語・日本語・ウルドゥ語（パキスタンの言語）で書かれており、異国に迷い込んだような錯覚を覚えます。おいしいカレーレストランが多いこと、「ハラール（イスラム法上、食べられる食品）」と書かれたメニューがあるお店があることも忘れてはいけない特徴です。

▶ 射水市民国際交流協会の活動

射水市民国際交流協会（合併前は新湊市民国際交流協会）は草の根の国際交流・国際協力を推進することを目的に、平成11年に設立されました。協会の活動は、語学教室や国際理解講座、ボウリング大会や陶芸体験などの外国籍市民と日本人市民の交流イベント事業が中心でしたが、4年前からは多文化共生事業に本格的に取り組んでいます。これは射水市が県の多文化共生推進のモデル地区に選ばれたことがきっかけで、現在も様々な機関と協力して事業を進めています。今回はその中の1つ、多文化こどもサポートセンターについて詳しくお話したいと思います。

▶ 多文化こどもサポートセンター

ここ射水市でも外国籍市民の定住化が進み、学校に通うこども達の数も年々増加していますが、彼らの国籍、生い立ち、生活状況や家庭環境は様々です。

▶ センターが目指すもの

私達はサポートセンターをきっかけに、保護者がサポーターにちょっとしたことで相談できるような関係を築くことを目指しています。こどもを中心に、家族や学校はもちろん、地域や協会なども関わっていることを知ってもらいたいのです。このことが、国籍に関わらず、互いの違いを認め合い、共に支えあう社会ー多文化共生社会の実現に近づいていくための第一歩になるのだと思います。



大学卒業後、オーストラリアへ短期留学、ワーキングホリデーでニュージーランドへ。
帰国後は英語講師を経て、平成15年より現職。

大分EU協会の紹介

大分EC協会(現:大分EU協会)は昭和61年10月に大分県で開催された「大分ECウィーク」で盛り上がったEC諸国と本県との友好・親善のきずなを今後更に継続、発展させるため、そして互いの文化や経済の交流に貢献することを目的に、翌年6月に日本で最初のEC協会として設立されました。現在の主な活動は以下のものが挙げられます。

<通常総会および記念講演>

毎年6月もしくは7月に開催。総会議事のあと駐日欧州連合代表部大使などによる記念講演を行っています。今年度の記念講演にお迎えした駐日欧州連合代表部通商部通商担当官ジャン・フランソワ・ビーエ氏は「日欧FTA:見込みと日本の活性化について」と題し、難しい内容ながらも流暢な日本語で丁寧に分かりやすく説明してくださいました。総会後には懇親の場が用意され会員の皆様との親睦を深めました。

<新春のつどい>

毎年2月に開催。EUをもっと身近に感じてもらうと大分県内で活躍中のEU諸国ご出身の方を講師に迎えます。今年は別府大学大学院文学研究科在籍オカナ・トマス氏より「アイルランドの紹介～日本とアイルランドの関係～」と題し、ご自身で撮られた母国の美しい風景の

写真を交え歴史や食文化について語っていただきました。講師の出身国に因んだ料理でもてなす懇親会は、会員の方と講師とが気軽に談笑する和やかな交流の場となりました。

～その他関連団体行事～

<駐日欧州連合代表部イベント>

EUがあなたの学校にやってくる>

世界情勢に関心を持ち始める世代に向けて外交官が欧州の歴史や文化、将来のビジョンについての講義を行いました。4年目となった今年は県内の高等学校6校において、ルーマニア大使やチェコ等書記官による出張授業が行われました。講義前に授業を通して予備知識を蓄えた生徒の中には現在のEUの経済問題を尋ねる他、将来の留学先として考えたという姿もありました。

会員募集のお知らせ

大分EU協会では、草の根交流の芽をもっと大きく育てて地域に密着し、充実した活動を進めるため会員を募集しております。入会方法等は事務局までお問い合わせ下さい。

年会費:法人会員 1口 20,000円

個人会員 5,000円

※今回紹介した行事の内容については、会報誌「ゆーろいた」(年2回発行)にて会員の皆様へお知らせしています。

大分EU協会

<会長> 羽野 忠(国立大学法人大分大学 学長)
<会員数> 法人会員41社 個人会員32名(7月1日現在)
<事務局> 〒870-0021 大分市府内町3丁目4-20
大分恒和ビル3F 大分経済同友会内
TEL(097)538-1866 FAX(097)533-5558
担当:友延(とものぶ)



EUについては
駐日欧州連合代表部のサイト(日英2ヶ国語)
<http://www.deljpn.ec.europa.eu>
をご覧ください。

自治体の紹介 別府市

BEPPEU

世界に誇りたい! 国際混浴温泉文化のまち別府!

別府といえば、世界有数の温泉の街というイメージは、すぐに想像できます。

ところが今別府に、日本で一番留学生の割合が多い街というもうひとつの顔が加わりました。というと?街のなかで聞こえる言葉も、ペラペラと外国語が飛び交うと思っている方が多いと思いますが、実は「今日は、あの子がききょうらん。」「どげーしよんのやろーかー。」顔なじみの留学生を銭湯で見ないとき、聞こえる声はこんな感じ。国際交流の街というと、華やかにいつもよりいいとこ見せようとがんばったりしますが、毎日の肌と肌とのつきあいで、おなじ湯に浸かる家族のようです。

例えば、裁縫の得意な大家さんが、交流イベントに出る留学生の民族衣装を手直ししてあげたり、ラマダン(イスラム教断食月)のときは、小学生の子どもが日暮れまで何も食べれない友だちを気遣ったり。地元盆踊り大会で喜んでもらおうと一生懸命練習に励む留学生、本番のみごとな踊りっぷりに市民は立ち上がって大きな拍手をおくる。特別ではなく、人々の生活の中で数えきれない国際交流が常に行われているのです。そしてたくさんの国籍・文化・宗教を持つ人がここに住み、みんながここを第2の心のふるさととして旅立っていきます。日々の生活の中で、お互いの存在に関心をもち、違いを尊重し理解へとつながる。この延長線上に草の根のはった国際交流の実が結ばれます。

別府は、戦後まもなく、観光温泉資源をつかって国際文化の向上、世界恒久平和の理想の達成に寄与するという条例を住民投票で制定しました。以後、多様な歴史を重ねましたが、別府は常に同じ方向を向いています。この小さな湯ぶねの中から、世界の未来の平

和まで、湯のまち別府では、湧き上がる湯けむりのようにみんなが混ざりあい、リアルでやさしいエネルギーを生み出しています。



国際理解教室

留学生を市内小中学校に講師として派遣し、年間約50クラスほど開催しています。

地域活動の参加

言葉の壁や文化の違いなどから、最初はいろいろな障害もありますが、最後はみんな笑顔に! 地域のみんなと生まれる絆は、一生の宝物です。



Lunch with us?

留学生、留学生のご家族、外国人家庭(夫婦の一方が外国人であるご家庭)等を対象に、簡単な日本の家庭料理サークルを開催しています。

お問合せ

別府市役所 文化国際課
〒874-8511 別府市上野口町1-15
TEL: 0977-21-111 FAX: 0977-22-1919
Email: int-ma@city.beppeu.oita.jp

JICAデスク大分からのお知らせ



大分市の10月は『おおいた国際協力啓発月間in2010』（大分市とJICA九州による共同主催）だということをご存じですか？
NPO団体、市民活動団体、学生団体などが『月間』に集まって様々な「国際協力」関連イベントを実施します。ここで一部だけご紹介しします。
詳しくは大分市文化国際課

097-537-5719 (担当:伊東、久恒)またはJICAデスク大分 097-533-4021 (担当:川崎)までお問合せ下さい。

■10月2日(土) 13:30～

コンパルホール 4階 アートルーム

講演会「海外への旅行にあたり注意すべき病気」

企画：大分県JICA派遣専門家連絡会
海外への旅行にあたり注意すべき病気に関して正しく理解してもらい、それをふまえて国際交流・国際協力をより身近に感じてもらう機会とします。

講演者：三舟 求真人（大分県JICA派遣専門家連絡会、大分県厚生連鶴見病院渡航外来、NPO法人ドミニカ・ヒューマン・サポート）

■10月2日(土) 15:30～

コンパルホール 4階 アートルーム

活動報告会「大分高専ミシンボランティア活動報告会」

企画：大分工業高等専門学校足踏みミシンボランティア部
ボランティア部の活動は、東南アジア諸国の貧困層等に対する生活および就労支援を図ることを目的とした足踏みミシンの寄贈および修理技術の指導です。実際にボランティア活動に参加した学生が活動報告します。

■10月6日(水)～9日(土)

コンパルホール 2階 市民ギャラリー
写真展「Peace×Piece」

企画：APU学生ボランティア団体 APU国際平和村
紛争地で傷ついた子ども達に治療とリハビリをして、母国へ帰す活動を行っているドイツ国際平和村を訪れました。その様子を写真で展示しています。

■10月9日(土)～11日(祝・月)

城址公園駐車場 生活文化展会場

ブース展示・物品販売「国際協力のひろば」

参加団体：緑の大地の会、APU学生ボランティア団体（APU国際平和村、ハビタットAPU、PRENGO、サンピッコロプロジェクト）、AJET、大分県フィリピン友好協会、あい・むっから、第三世界ショップ大地

「ボルネオの植林活動」を支援するNPO団体と、「タイの開発支援」「発展途上国での建築活動」「児童買春問題の啓発」を行う立命館アジア太平洋大学の学生団体が写真展示や活動紹介を行っています。また、フェアトレード商品の販売なども行います。

■10月9日(土) 14:00～

コンパルホール 4階 アートルーム

APU学生合同活動報告会「今日からわたし、国際化。」

企画：APU学生ボランティア団体
（APU国際平和村、ハビタットAPU、PRENGO、サンピッコロプロジェクト）
立命館アジア太平洋大学のボランティアサークルが集まり、様々な国での多種多様な国際協力活動をわかりやすく紹介します。身近な国際協力について皆で考えてみませんか？

■10月16日(土) 13:30～

大分スポーツ公園 希感舎

講演会・ワークショップ「九州青年交流研修会～国際交流と異文化理解」

企画：大分ユネスコ・ユース
東洋大学の先生をお招きしてヨーロッパ経済の実体験を交えた講演と、ゲームを通じて留学生との異文化体験ワークショップを行います。多くの参加をお待ちしています。
講師：東洋大学 経済学部国際経済学科 川野 祐司氏、大分県在住の留学生

■10月17日(日) 9:30～

大分スポーツ公園希感舎集合 高尾山自然公園

清掃活動「九州青年交流研修会～高尾山清掃ウォーキング」

企画：大分ユネスコ・ユース
身近な憩いの空間、高尾山を舞台に、清掃ウォーキングを行います。普段見落としてしまいがちなところに目を向けて、身も環境もリフレッシュしませんか？

■10月17日(日) 10:00～

コンパルホール 4階 アートルーム

青年海外協力隊活動報告会&食文化体験会「世界を聴こう・食べよう・体験しよう!」

企画：大分県青年海外協力協会
大分においても世界を感じることができます!世界各国で活動してきた青年海外協力隊員の話「聴き」、海外の料理を「食べ」、さらに民族衣装を試着して海外を「体験」してみませんか？環境保全の観点から箸・皿をご持参下さい。

■10月17日(日) 14:00～

コンパルホール 3階 多目的ホール

コンサート「地球のステージ5～果てなき地平線」

企画：大分市文化国際課

現役医師の桑山記彦さんが、世界の紛争、災害の地で出会った人々の輝きを音楽と大画面の映像で伝える感動のコンサートステージです。

■10月23日(土)

大分県立芸術文化短期大学 人文棟1階 102教室

ワークショップ・パネルトーク「Think Globally, Act Locally in Oita! ～大分から考えよう!一杯のコーヒーを通して見える私たちと世界のつながり」

企画：大分県立芸術文化短期大学
途上国のコーヒー生産農家の立場を疑似体験するワークショップや、フェアトレードに係わる事業者や学生サークル代表者らによるパネル・トークを行います。

■10月24日(日) 14:00～

大分市植田公民館 大研修室

活動報告会「大分の青年から見たブラジル体験記」

企画：NPO法人 REGATE
南米にサッカーボールを届ける活動をする団体 REGATEは、今年日本初の試みで「生徒をタダで南米に連れて行こう!プロジェクト!」を発足。南米を訪れた興奮冷めやらぬ大分の中学生が、ブラジルでの発見、プロサッカーチームでの体験練習で得た感動を報告します。

■10月24日(日) 16:00～

大分市植田公民館 集会室

ワークショップ「クバーラ～アフリカ・マダガスカル遊び」

企画：九州海外協力協会
クバーラはマダガスカルの子供たちで、道具を使わない日本の鬼ごっこに似ています。協調性を育てる教育現場やスポーツの導入部分などで大いに活用できます。青年海外協力隊経験者が青少年育成に興味のある方々に教えます。体育館シューズを必ずご持参下さい。

■10月26日(火) 18:30～

コンパルホール 3階 304/305会議室
青年海外協力隊説明会/シニア海外ボランティア募集説明会

企画：JICA九州、九州海外協力協会
「青年海外協力隊」を始めとするJICA海外ボランティアの秋募集期間中の募集説明会。多数の経験者が会場に集まり、具体的に相談に乗ってくれます。

10 OCT 11 NOV

1日(金)~31日(日)

『おおいた国際協力啓発月間in2010』 おおいたのあなたから見える世界~bright future

1日~31日まで大分市内各所で多数の市民活動団体などが企画する国際協力イベントが開催されます。

主催:大分市、JICA九州

後援:大分県、(財)大分県文化スポーツ振興財団、立命館アジア太平洋大学、大分県立芸術文化短期大学、大分工業高等専門学校、大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、(株)FM大分、大分県協力隊を育てる会、おおいたNPO・ボランティアセンター

問合せ:大分市文化国際課 097-537-5719(担当:伊東、久恒)

JICAデスク大分 097-533-4021(担当:川崎)

大分市 <http://oita-kokusai.jp/>

JICA九州 <http://www.jica.go.jp/kyushu/event/index.html>

語学教室

中国語・韓国語・フランス語

~後期受講生募集中~

中国語 Chinese

期 間:平成22年10月19日~平成23年2月15日
(毎週火曜日)

時 間:15:30~17:00

レベル:初級2

(少し勉強をしたことのある方を募集します。)

韓国語 Korean

期 間:平成22年10月13日~平成23年2月16日
(毎週水曜日)

時 間:15:20~16:50

レベル:初級2

(少し勉強をしたことのある方を募集します。)

フランス語 French

期 間:平成22年10月6日~平成23年2月23日
(毎週水曜日)

時 間:13:30~15:00

レベル:初級2

(少し勉強をしたことのある方を募集します。)

教室は言語だけでなくその国の文化や習慣なども楽しく紹介していきます。語学を勉強しながら、ちょっとした異国文化にも触れてみませんか?

受講料:9,000円+教材費(3,000円程度)

※各言語の定員は10名で、全15回行います。定員に達しなかった教室のみ途中入会を受け付けます。途中入会・退会による減額・返金はいたしません。

TEL:097-533-4021

FAX:097-533-4052 E-mail:in@emo.or.jp

OCT

▼

1日(金) 魏 保強(ギ ホウ キョウ)の太極拳混元氣功

①日時:毎週金曜日 8:00~20:00 会場:明治明野公民館

②日時:毎週土曜日 15:00~16:30 会場:コンパルホール

受講の目安:健康な方

TEL:090-2096-2008

▼

2日(土) タガログ語無料相談

時間:13:00~16:00 会場:国際交流プラザ

申し込み:不要

相談員:吉武ロドリ(大分県フィリピン友好協会 会長)

相談料:無料

TEL:097-533-4021 FAX:097-533-4052

E-mail:in@emo.or.jp

※毎月第1回土曜日(13:00~16:00) 国際交流プラザで開催するフィリピン人のための無料相談会です。悩み事を抱えている方、タガログ語で気兼ねなく話をしたい方はプラザにお越しください。

▼

3日(日) 入国・在留国籍手続無料相談会

主催:ライフサポート大分

時間:13:00~16:00 会場:国際交流プラザ

相談料:無料

対応言語:日本語・英語

TEL:097-533-4021 FAX:097-533-4052

E-mail:in@emo.or.jp

※主として法律相談ですが、それ以外の内容でもお困りの場合はご来館ください。また、相談内容が外にもれることはありません。お知り合いの外国籍の方がトラブルや悩みを抱えている場合には、その方にぜひお伝えください。外国の方のかかわりの中で悩みの方の相談も受け付けます。

▼

3日(日) 企業と留学生の交流フェア

第一部 セミナー 13:00~(受付12:00~)

第二部 ブースセッション 15:20~

場所:大分東洋ホテル

問合せ・お申込み:NPO法人大学コンソーシアム大分

TEL:0977-73-9300 e-mail:info@ucon-oita.jp

▼

6日(水)

王 玉轉(オウギョクテン)の水墨画講座一生徒募集一

日時:毎週水曜日 14:00~16:00

会場:大分市コンパルホール

筆の使い方などから学び、ひよこ、魚などを描きます。

TEL:090-9650-7374

▼

9日(土) 11:30~アジアフェスティバル

場所:朝倉文夫記念公園(豊後大野市朝地町)

アジアと日本一文化の出会い

●板井迫子供神楽

●豊勇會(和太鼓)

●光月会朝地クラブ・筑師寺会(日本舞踊)

●シンミョン(韓国舞踊)

●アプイナ(インドネシア舞踊)

●華芸中国伝統芸術協会(中国舞踊)

●アジアの各国の物産販売・本格的アジア料理の屋台

お問合わせ:事務局 豊後大野市役所企画部企画調整課

TEL:0974-22-1001(内線:2053)

▼

主催 新企画!

16日(土) 平成22年度 第1回 フランス社会文化理解講座

テーマ:「フランスからみた日本」

時間:14:30~16:30

会場:iichiko総合文化センターB1F 映像小ホール

申し込み:不要

参加費:無料

講師:アンブル・テスニエ(大分芸術文化短大 国際交流員)

※フランスの社会や文化について各テーマごとに紹介し、より深くフランスについて学ぶ講座です。(年6回シリーズです。)
TEL : 097-533-4021 FAX : 097-533-4052
E-mail: in@emo.or.jp



主催

20日(水) 在住外国人のための無料相談室

時間: 13:00~16:00 会場: 国際交流プラザ 申し込み: 不要
※ただし、通訳手配のため、日本語、英語以外による相談は2日前までに要予約。
相談員: 伊藤精 (行政書士)
相談料: 無料
TEL : 097-533-4021 FAX : 097-533-4052
E-mail: in@emo.or.jp
※県内在住外国人のための相談会です。



主催

23日(土) 国際映画上映会 ~ドイツ編~

ドイツ出身のグリェツマハー・ゼンケ (国際交流プラザ職員) がドイツ映画を通してドイツの文化や習慣などを紹介します。
ストーリー: 低俗紙の記者・ルードーは、いい加減な記事ばかり書いていただけでなく、私生活でも悪名高いプレイボーイだった。そんなある日、彼は誤報の罪として、裁判所から幼稚園での勤務奉仕を命じられる。幼稚園で彼を迎えたのは、幼なじみでもある堅物の教諭・アンナだった。水と油のように思えた両者の間に、やがて恋が芽生えるが、この恋が素直に進んで行くはずがない…。
時間: 14:00~16:30
会場: iichiko総合文化センターB1F 映像小ホール
参加費: 無料
上映作品: 「耳のないウサギ」(2007年、115分)
TEL : 097-533-4021 FAX : 097-533-4052
E-mail : in@emo.or.jp

NOV



主催

6日(土) タガログ語無料相談 ※10月2日に同じ



主催

7日(日) 入国・在留国籍手続無料相談会 ※10月3日に同じ



12日(金)~14日(日) 第1回長湯温泉 日韓短編映画祭

12日(金)「御前湯」大広間18:00~21:00上映会「おいしいマン」
13日(土) 9:30~15:00万象の湯「ルカスホール」、
韓国の短編映画を連続上映
15:30~17:30シンボジウム
「アジアの奥座敷『TAKETA』で韓国映画を撮る!」
19:00~20:30歓迎パーティー
14日(日) 9:30~14:00万象の湯「ルカスホール」、
日本の短編映画を連続上映
前売り券の購入・入場料等の問合せ: 竹田市観光ツーリズム協会
TEL:0974-63-0585
<http://ameblo.jp/jk-nextfilm/>



14日(日) 第30回記念大分国際車いすマラソン大会

時間: 11:00 フルマラソン スタート
場所: 大分県庁前
日本国内及び外国・地域の身体に障がいのある方が車いすマラソンを通じて、希望と勇気をもって社会に参加する意欲を喚起するとともに、広く県民が障がいのある方についての関心と理解を深めることを目的に開催しています。



主催

17日(水) 在住外国人のための無料相談室 ※10月20日に同じ



主催

20日(土) 平成22年度 第2回 フランス社会文化理解講座

※10月16日に同じ
テーマ: 「フランス社会における結婚と家族について」

検 定 試 験

NOV

7日(日)

タイ語検定試験

11月7日(日) 一次試験5~1級
12月12日(日) 二次試験2・1級
願書受付期間: ~10月25日(月) 消印有効
受験地: 東京 大阪 名古屋 バンコク
願書の取り寄せはインターネットでできます。
<http://www.thaigokentei.com>
お問合わせ: 日本タイ語検定協会 TEL: 03-3207-8223
Email: nihon@thaigokentei.com

14日(日)

「ハングル」能力検定試験

願書受付期間: ~10月8日(金) 消印有効
※書店受付締切り: 10月6日(水)
午前 2級、3級、5級 午後 1級(1次試験)、準2級、5級
12月5日(日) 1級/2次試験(1次試験合格者対象)
受験地: 立命館アジア太平洋大学(他)
検定申込みがインターネットでできます。
<http://www.hangul.or.jp>
お問合わせ: ハングル能力検定協会 TEL: 03-5858-9101
平日 午前10:00~12:00 / 午後 2:00~5:30

21日(日)

フランス語技能検定試験

願書受付期間: ~10月20日(水) 消印有効
準1・2・準2・3・4・5級
1次試験: 2010年11月21日(日)
2次試験: 2011年1月23日(日)
受験地: 別府(他)
お問合わせ/受付時間: 仏検事務局 TEL: 03-3230-1603
月曜日~金曜日(祝祭日を除く) 9:00~17:00

23日(火、祝)

ドイツ語技能検定試験

願書受付期間: ~10月15日(金) 消印有効
※書店受付締切り: 10月14日(木)
1・準1・2・3・4・5級
1級準1級二次試験: 2011年1月23日(日)
受験地: 福岡大学、熊本大学(他)
お問合わせ: 独検事務局 TEL: 03-3813-0596
<http://www.dokken.or.jp>

28日(日)

中国語検定試験

申込期間: ~10月15日(金) 当日消印有効
1・準1・2・3・4・準4級
受験地: 大分合同新聞社(他)
お問合わせ: 日本中国語検定協会 TEL: 03-5211-5881
Email: info@chuken.gr.jp
<http://www.chuken.gr.jp>

※各試験の願書付受験案内はプラザに置いてありますのでご自由にお取り下さい!

わたしたちの声を聞いてください!



夏が終わり.....

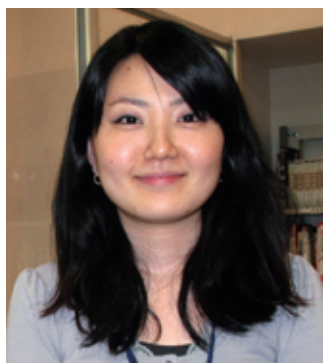
国際交流プラザ タガログ語相談員 吉武ロドラ

夏が終わって、なんだか寂しいですね。夏が来るとわくわくしてなぜか周り
が明るく見えます。シャキッとした青い空、バカンスに行くような気分です! で
も終わるとブルーな気分、私だけでしょうか? フィリピンに居たころ、1年間ずっ
と夏でしたが、やはり日本の四季が良いですね。秋を迎えるとすこし寂しい気
持ちになりますが食欲の秋になります。美味しいものがいっぱい思い浮かびま
す。栗も好きだけど柿が大好きです! フルーツの中では大好物!!秋で見られる
紅葉も好きな風景のひとつです。特に大分県の場合、耶馬溪が一番きれい
だと思います!この時期になると運動会も思い浮かびます。お母さんたちが朝
早く起きて、家族全員のおいしいお弁当を作って学校にもって行き、みんな
で食べる。この習慣もフィリピンにはないです。日本にしかない文化、日本にし
か見られない風景、日本に居て良かったです! 大分大好き!!

新しい職員のご紹介



初めまして。ドイツ人のSönke Grützmacherです。
2007年に来日して、3年間竹田市役所で国際交流員
として務め、8月からプラザの新しい職員として着任しまし
た。機関誌La Estaciónの編集者になりました。編集
者が替わったのを機会に、La Estaciónのデザインをリ
ニューアルしてみました。いかがでしょうか。ところで、表
紙の家は、実は私の実家です。フリースランドという北ド
イツの地域の典型的な建築で、100年以上前に建てら
れました。これからもよい機関誌作りのために、皆様から
のご意見やご要望などをお待ちしております。どうぞお気軽
に声をかけて下さい。よろしくお願いします。(ゼンケ)



初めまして、白川智恵です。
9月1日から大分国際交流プラザで働くことになりました。
担当業務は、文化・語学教室の運営や在住外国人無
料相談、HPや交流スペースの管理などです。
ちなみに趣味は、旅行とフラダンスです。
皆さまと一緒に、国際交流プラザをよりよい文字通りの
スポットへと変えていきたいと思っています。
もっとこうしたい、あしてほしいなどのご意見・ご要
望があれば遠慮なく(白川)までお申し付けください。
宜しくお願い致します。

INFORMATION

表紙写真を募集しています

従来から「La Estación」の表紙絵を募集して
いましたが、今号以降写真コンテストを開催の
うえ、表紙絵に採用したいと思います。これから
も異文化の多様性を写真でもっとアピールす
るために、あなたの海外で撮った大切な写真を
活かしたいと思います。コンテストの方法は、募
集した写真をおいた国際交流プラザ・ギャラ
リーで展示し、ギャラリーをご覧になるお客さま
に気に入った写真を選んで頂きます。このよう
にして「La Estación」の表紙絵になったあな
たの写真は、全国70ヶ所、県内300ヶ所以上
に置かれ、たくさんの人から広く見られるよう
になります。

写真のテーマ・モチーフ:

例えば街並み、ビーチ、自然の景色や住民の
顔の写真など、モチーフは何でもいいのです
が、海外で撮った写真のみという条件がありま
す。

写真の構成:

タイトルが読みやすいように写真の上部が青
空で、目次も読みやすいように写真の下部が
シンプルで、縦型の写真を募集しています。

提出の方法

写真のデータをメール、CD、メモリ・スティック
などで提出して下さい。プリントアウト及び前
処理された写真は受け付けられませんので
ご理解をお願いします。

提出の締め切り

10月31日まで。提出すると、展示さ
れ、コンテストに参加できます。

編集部ではこんな写真を希望しております



おおいた国際交流プラザ

La Estación 27

発行日 平成22年9月29日(奇数月末発行予定)
編集・発行 (財)大分県文化スポーツ振興財団
国際交流プラザ
〒870-0029 大分市高砂町2番33号
OASISひろば21地下1階 iichiko Space Be内
開館時間: 9:30~19:00
閉館日: 日曜日・祝日及び第2・4月曜日とその
週の土曜日※ただし閉館日が祝祭日の場合はその翌日
TEL: 097-533-4021 FAX: 097-533-4052
E-mail: in@emo.or.jp
URL: http://www.oitaplaza.jp/

